

第 10 回国際学セミナーならびに環日本海環境研究センター特別講演会のご案内

- 日 時：1月27日（水）08:45～10:15
- 場 所：金沢大学総合教育棟 E10 講義室
- 講 師：Dr Hang Peou, カンボジア国立アンコール遺跡整備公団（Autorité pour la Protection du Site et l'Aménagement de la Région d'Angkor, Royaume du Cambodge）環境保全担当副総裁／環日本海環境研究センター研究領域部門陸域環境領域客員教授
- 演 題：アンコール世界遺産における文化財保全事業ならびに地域社会支援事業
- 要 旨：カンボジアにあるアンコール世界遺産は、10世紀から16世紀にかけて栄えたクメール帝国が残した寺院や貯水池などの石造建築物群です。アンコールワット寺院がよく知られていますが、石川県の半分にもおよぶ広大な指定区域には約800もの石造建造物があり、熱帯地方に特有の豊かな自然とともに昔ながらの生活を営む住民の存在でも知られています。しかしながら、昨今の世界遺産ブームによって同世界遺産には多数の観光客が世界中から押し寄せるようになり、さまざまな環境問題が顕在化してきました。また、観光客の増加にともなう文化財の劣化の問題や地域住民の人口過多といった社会問題も発生しています。

このような文化財や地域社会の問題を解決するため、国立アンコール遺跡整備公団では、国際保存修復チームとともに地域社会が世界遺産を保全するための枠組み作りや、カンボジアの伝統にのっとりながらも環境に配慮した新しい村づくりの建設を進めています。金沢大学が毎年派遣している海外インターンシップの学生たちが従事しているのはこれらの取り組みです。そこでこの講演では、文化財の保全事業や地域社会の活性化事業の話題を中心に、アンコール世界遺産での文化・社会環境の整備事業について講演いただきます。
- 使用言語：英語（一部通訳）
- 問合せ先：環日本海環境研究センター 塚脇真二 shinji@se.kanazawa-u.ac.jp